

市町名	日野町
取組の名称	「おはなし給食」の実施と食育の取組

1 ねらい

本に登場する料理を実際の給食で再現することにより、作品の世界観を楽しみながら、読書への興味・関心を高めると同時に、食事の重要性や食事の喜び、楽しさを理解する心を育む。

2 日時 11月11日、11月21日 給食時間

3 場所 日野町立日野学園

4 対象 全校児童・生徒

5 内容

① 芸術の秋～『音楽家の食卓』から～

読書週間の取組として「おはなし給食」を実施した。11日の献立は芸術の秋にちなんで『音楽家の食卓』から「大麦のブイヨンスープ」、『のだめカンタービレ』から「鶏のカプリ風」を選んで提供した。給食時には学校司書による献立紹介メッセージを校内放送で流し、料理の特徴だけでなく作品や登場人物にまつわる興味深いエピソードを紹介することができた。



【献立】

ごはん 牛乳

大麦のブイヨンスープ

鶏のカプリ風

マセドアンサラダ

【学校司書による献立メッセージ】

今日は日野町よむよむフェスティバルとのコラボメニュー第一弾です。

芸術の秋なので、音楽に関する本の中からメニューを考えました。

「鶏のカプリ風」は、イタリアのカプリ島にちなんで名づけられた料理です。

トマトをメインに、オリーブオイルやハーブを使ったイタリア風の味付けが特徴で、

まんが『のだめカンタービレ』で千秋先輩がのだめに作った料理です。

また、『音楽家の食卓』という本の中から「大麦入りのスープ」を選びました。

天才音楽家モーツァルトが、小さいころによく飲んでいたスープです。日本のおかゆのような

もので、神聖ローマ帝国のレオポルト一世も好きだったと言われています。

今日はモーツァルトの音楽をBGMにリラックスしながら食べてください。

② 絵本の世界～やなせたかしさんの作品から～

21日の献立は絵本作家のやなせたかしさんの作品『ガンバリルおじさんのまめスープ』から「えんどうまめのスープ」、『それいけ！アンパンマン』から「にんじんサラダ」を提供した。この日の給食に合わせて、あらかじめ撮影しておいた学校司書による『ガンバリルおじさんのまめスープ』の読み聞かせ動画を給食時間に校内ウェブで配信して、児童生徒は給食を食べながら視聴した。



【献立】

大山小麦コッペパン

牛乳

ガンバリルおじさんのまめスープ

ロングウィンナー

サラダ姫のにんじんサラダ



読み聞かせ動画のワンシーン

6 成果と課題

今年度は読書週間の取組の一つとして「おはなし給食」を2回実施した。書物や献立の情報収集および選書は学校司書と栄養教諭が共同で行い、献立は栄養教諭が給食センター調理員と協議を重ねながら原作のレシピに近づけられるよう立案した。学校司書は作品の魅力を紹介するため、献立のメッセージや絵本等の展示、BGMの選曲、読み聞かせの動画を作成し、それぞれの専門性を生かして取り組むことができた。この2日間の「おはなし給食」では、作品の世界に導かれながら楽しく給食を食べる児童生徒の様子が各教室でみられた。

今回専門職である学校司書と連携したことにより、食育と図書館教育の相乗効果で取組内容が充実し、児童生徒の食や読書への興味関心を高め、感性豊かな心を育むきっかけとなった。今後も児童生徒の健やかな心身の育成につなげられるよう取組の推進を図りたい。

しかし、継続して取り組むためには学校給食の安全面や食材の制約を考慮しながら、物語の世界を献立に表現する工夫が求められる。地域や学校の特性に応じて、継続的に実践を重ねるために、栄養教諭は学校司書をはじめ、様々な関係機関と連携していくことが重要である。